学校だより

津久戸

平成２８年４月６日

４月号　新宿区立津久戸小学校

つくどの春

校長　八田　瑞穂

春の風　子供らビュンビュン　走ってる

あたたかな　ひかりと朝を　待ちにけり

今年度も多くの新入生を迎えることができました。昨年度末、放射２５号線が開通し、私には心配事がありました。筑土八幡の交差点の所が五差路になり信号が増え、また交通量も増えたのです。開通して最初の登校日の３月１４日（月）には、保護者・町会・地域協働学校の方など数多くの方が見守りのために交差点に立って頂きました。修了式の日までずっと立っていただいた方もいました。

新年度、この４月からは、ボランティアの「見守り隊」として複数の方が立って下さいます。また、教育委員会の計らいでこの１学期間は通常よりも学童擁護（シルバー）の体制を増やし２名でこの交差点を見守っています。

いよいよ地域協働学校がスタートします。「交差点の見守り」は一つの例ですが、様々な形で地域や保護者の方の応援を頂くことになります。また、学校はこれを契機に地域社会に貢献していくという視点を併せ持つことも大事だと思っています。

冒頭に掲げた句は６年生が詠んだ句です。春を待ち、春の到来を喜ぶ心情が生き生きと描かれています。５年生の時の作品で『つくど文集』に掲載されたものを抜粋しました。この６年生が今年、１年間、学校のリーダーとして活躍してくれるものと思います。

どうぞ今年度もよろしくお願い申し上げます。

４月の生活目標

『きまりよい生活をしよう。』

・登下校の時刻を守ろう。
・集合・整列を早くしよう。
・学習用具の準備をきちんとしよう。

新学期がスタートし、子どもたちは、一つ上の学年に進級しました。子どもたち一人一人が、早く新しい環境に慣れ、安全に、楽しく、規律ある学校生活が送れるように指導を重ねていきます。登校時刻を守ることや学習用具の準備など、ご家庭でのご協力をよろしくお願いいたします。

≪欠席などの学校への連絡について≫

欠席やその他連絡事項は、連絡帳にてお願いいたします。内容を記入し、近所のお子さんに依頼し、担任まで届くようにしてください。また、「つくどの子ども」は裏表紙中面に貼ってください。　（生活指導部）